



「あ～あ～ 聞こえますか、見えますか? !

ZOOM ミーティング体験記 尾崎一夫

昭和初期に日本でラジオ放送が始まった時、アナウンスが最初に発したことで、ZOOMによる「リスナーの集い」の幕は開きました。2020年8月15日(土)正午。東京淀橋教会の瀧澤正夫さんが設置したサイトに参加者が現れ、次々と自己紹介がはじまると、まるで、多くの友人たちが一挙に押し寄せてきたような緊張感と興奮につつまれていきました。夢だったテレビ電話が現実になり、広い太平洋をはさんで顔と顔をあわせて夜と昼の時間が逆の人たちとの会話が可能になったのです。まさに超情報化時代の到来です。

ZOOM ミーティングの参加者がそろったところで「そろそろ始めますかね?」とホスト役の植村さんに促された私は、まずは、今回の企画にご協力いただいた岡山の植村昭男さんに開会のご挨拶をお願いし、そのあと、島根の濱村聡さんが口火を切ってくださいました。

「まるまる2年前になりますかね。山陰地方でのBCLの集まりの話が出て、私に幹事をやらしてもらえませんかということになったので、その準備に追われているうちに、小川竜也さんとも知り合いになり、こんなにも身近にいろいろな仲間の人たちがたくさんおられることに驚いたことがあります。そのおかげで、BCLの趣味を通して、同じようにラジオを聞いておられる方々と身近かに繋がる事ができることがわかったのです。まだ短い期間ですが、電波とラジオと人が結びつくことができ、相互に交わりを深めていくことができます。これは素晴らしいことだということを実感しています。思い出せば、45年前にアンデスの峰を越えて飛んできた「さくらさくら」の曲を聞いた時は感激でしたが、あれから昭和、平成、令和と時代が流れていくなかで、ずっと放送を聞き続けられていることは何と言っても凄いことだと思います。」

それを受けて、島根県の小川竜也さんが山陰地方の「BCLの集い」の案内をしてくださりました。「今年は11月7日(土)に松江のホテルで一泊しながら開催する予定です。出雲は私の地元なので濱村さんとともに準備をすすめています。ところで、私は、「秋葉原BCLクラブ」の関山さんとは高校時代からの文通友達でよく情報交換をしていました。当時はメールではなく手紙でしたが、この夏に東京での集まりに出席して、何と関山さんとは35年ぶりの再会を果たすことができました。それなのに、ご本人は私の顔をよく覚えてくださり、「今度、出雲へ行くよ」と言われたので、たっぷり遊びにくるのかと思っていたら「山陰地方のBCLの集い」への誘いでした。日本海側は新幹線も走っていないので、決して交通の便が良いとは言えませんが、一回目、二回目と20名を越す出席者が遠方から集まって励ましてくださったので、これも「BCL」のおかげだと深く感謝しているところです。仲間同士が直接に顔を合わせてお交わりできる素晴らしさは、今回のZOOM ミーティングでも実感させられました。」

紅一点の兵庫県の金澤江美さんもお元気をスクリーンにあらわされ、優しい笑顔で皆様にご挨拶してくださいました。

「今年もまた「リスナーの集い」で皆様にお会いできるかなと楽しみにしていたのですがそれが出来ない代わりに、こんな素晴らしい機会を与えてくださりありがとうございます。去年、岡山でお会いした後、再びスリランカの岡田陽子さんをおたずねする機会がありました。岡田さんのお元気な様子をHCJBからも伝えていただきありがとうございます。このようなZOOM ミーティングは、リスナー仲間と顔と顔を合わせてお話をお伺いすることができる素晴らしい企画です。コロナ騒ぎが落ち着いても、ぜひ今後とも続けて欲しいと願っています。」

香川県の宮崎康支さんは、オープニングの曲が「コンドルが飛んでいく」がパイプオルガンで演奏されるのが感動的だと話されましたが、その曲の作曲と演奏をされた香川県の野町太郎さんからのメールがちょうど届いていたのでそれを早速読ませていただきました。「毎週のHCJB 日本語放送は楽しみです。このたびは都合で参加できませんが、ここ3ヶ月間、私にはラジオを聴く時間が増えました。社会全体が先行き不透明な中で、ラジオは私の味方です。コロナに限らず昨今の深刻なニュースを耳にする中で自分なりに落ち着いて考える余裕を与えてくれるのがラジオであり、よく考え、落ち着いて行動できるように人を育ててくれる力がラジオにはあると信じています。」最後は真夜中のテキサス州ヒューストンから道夫のギター伴奏でメロディーが歌ってくれました。そのあと、みんなでいっしょに「上を向いて歩こう」をうたってサインオフとなりました。ZOOM ミーティングにご協力いただいた皆様に心からお礼申し上げます。次回は9月12日(土)の正午からの予定です。



参加希望者は kozaki@reachbeyond.org へご連絡ください。お待ちしております。

サタデー・トーク

バイブル・トーク

きき手 尾崎一夫 毎週土曜日放送		淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 毎週日曜日放送	
9月05日	マリンパの調べ ・ 希望の言葉	9月06日	聖書遊覧バス (創世記・アブラハム99歳)
9月12日	折り紙の詩 (4) チベット難民の子供たち	9月13日	リスナーからの「お便り交換の時間」
9月19日	ZOOM ミーティング (第二回) 前半	9月20日	ZOOM ミーティング (第二回) 後半
9月26日	南米ふれあいの旅 (ボリビア編) 本田満子	9月27日	聖書遊覧バス (創世記・ソドムの祈り)

放送後の番組は、ホームページ(<http://japanese.reachbeyond.jp>)のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただけます。(mp3形式)

放送時間: 日本時間 午前7時半~8時 15410kHz (再放送) 午後8時~8時30分 15.565kHz
(米国アリゾナ州制作/オーストラリア送信)



*受信報告書をメールで送る場合: hcjbjapan.office@gmail.com

